

# 案件を数字で一括管理 粗利益率を向上

株式会社マージネット | 和歌山・上富田町商工会 |



01/デザイン力を生かしつつ、最新のデジタル印刷機なども導入しながら成長を続ける 02、03/同社が扱うチラシやDM（圧着はがき）などの商品 04/社員一人ひとりの「マルチスキル（多能工）化」なども進める 05/マージネット本社

## 1点ごとに異なる制作物 アナログでの非効率さが課題

1989年にデザイン会社として創業したマージネット。印刷会社に転換後、2代目の池田朗さんが売り上げを伸ばしている。

同社が扱っている名刺やDM、チラシなどの印刷物は、一つ一つが違うオリジナル商品となるため、作業指示内容の変更も多く、作業中の内線通話や携帯電話でのやりとり確認が業務の妨げになっていた。さらに受注金額の大小に関わらず、すべての商品で見積および作業指示書を作成する必要があり、営業担当者の負担となっていた。

こうした課題を解決するため、デジタルクラウドで必要な情報を一元管理する基幹システムの導入

を考えた池田さん。しかし、基幹システムは高額で、中小・小規模事業者にとっては、大きなハードルだった。そこで上富田町商工会に相談。ものづくり補助金を活用して、DX化に着手した。

まずは、いつでもどこでも最新の経営状態を確認できるクラウド型基幹システムMISを導入。「見積から受注、売上請求書まで、リアルタイムで数字として見えるようになったので、見込み作業時間が営業と現場で共有でき、時間を意識して作業するようになって生産性が向上しました」と池田さん。粗利益率も、印刷業界の平均を大きく超えたという。

またデジタルに不慣れた社員が楽しみながら取り組めるよう「時間制限内にステータスアップするゲ



「システム導入は商工会の支援なくしてはできなかった」と池田さん

ーム感覚で」と進めたという。さらに、社内コミュニケーションを電話からチャットツールに置き換えるため無料版の「スラック」を導入。作業を電話で中断されることがなくなり、作業効率改善につながった。また、生産部門の効率化も促進させるため、勤怠管理ソフト「奉行クラウド」を導入。

タイムカード集計業務が不要となり、残業時間の計算や有給取得管理など、労務管理にかかる事務作業時間も大幅に削減できた。

将来的には製造部門のDX化も進め、スマートフォンやタブレットがあればどこからでも仕事ができるようにしたいと目標を語る池田さん。「当社の経営ビジョン『業界知名度100%』の達成を目指したいです」。

### Data

#### 株式会社マージネット

- 概要：総合印刷業
- 創業：1989年
- 従業員：37人（グループ全体）
- 住所：和歌山県西牟婁郡上富田町生馬811-1
- 電話：0739-83-3344
- <https://mergenet.co.jp/>